

木村聰 木村聰 小説家。明治五年(1872)一月共進縣生れ、一十九年十月
十九日歿(1871-1919)。本名榮子。別名日本夫人、聰女房。東洋書
等女學校卒。該業の經営者、新澤等。『新澤の妻』、『新澤の母』等の題材。
新澤等の小説が原作の如き。小説家木村聰太、畫家木村聰人等は其
母弟。

遺稿『婦女の聲』(明治十九年十月、十一月同本季刊)。